

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県種苗センター
指定管理者	(公社)埼玉県農林公社
評価対象年度	平成30年度
施設所管課	農林部生産振興課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	S-GAPに取組み、生産環境の見直しなど改善が図られ、良質な種苗の供給や日常点検の強化による施設の安全性など確保できた。
	法令等の遵守	A	法令等の違反行為や個人情報の流失事故などの発生はなかった。
	平等利用の確保	A	利用許可は基準に沿ったもので、適切に運用されていた。また、センターの利用日や時間など守られていた。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	県の優良種苗供給計画に基づいた優良種苗の生産供給が行われた。農業者などからの受託育成にも適正に取り組んでいた。
	利用状況	A	優良種苗の供給及び受託育成とともに、関係団体と連携して利用拡大に努めた結果、概ね計画数量を達成できた。種苗の品質向上にも取組み、ほぼ農業者の要望どおりの種苗供給ができた。
	適切な管理の履行	A	協定書・事業計画に沿った管理が適切に履行されていた。
	財産の適切な管理	A	建物や施設は適正に管理されていた。備品類も担当者や設置場所が明記され、適正に管理されていた。
利用者サービスの 向上	サービス内容の向上	A	センターの取り組み事例についてHPやパネル掲示を行い、農業者や一般県民に周知を図っている。
	利用者の満足度	A	アンケート結果では、満足度が80%以上となった。利用者からの苦情も見られなかった。
総合評価		A	事業計画に沿った管理運営が適切に行われた。

特記事項	特に評価すべき点	S-GAP実践農場の評価を得るなど、食品・労働安全や環境保全など持続的な生産が可能な環境を作り、安全・安心な種苗供給を実践している。また、受託育成苗についても生産者の要望にきめ細かく対応がされている。
	次年度に向けて改善が望まれる点	優良種苗の供給及び受託育成における、供給計画数量と供給数量の乖離を改善する。